

拠点づくりに関するアンケート 2025 結果報告書

1 アンケート概要

(1) 目的

本市の駅前や市役所周辺のにぎわいづくり、各地域の居場所・交流の拠点づくりに関する取組に対する市民の満足度や意見を聴取するため。

(2) 対象

e モニター 340 名

(3) 回収数

151 件（回収率 44.4%）

(4) 調査時期

令和7年5月12日（月）～令和7年5月26日（月）

※その他意見の類似意見は代表的な意見にまとめています。

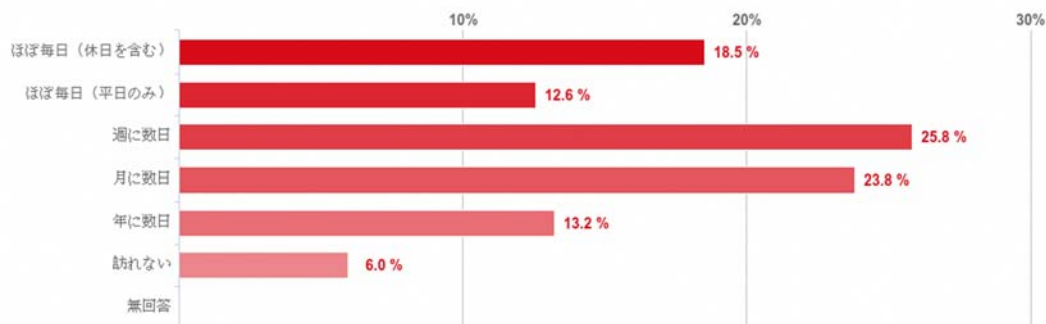
※意見に関しては基本的に原文の状態で載せております。

2 アンケート

白井市の拠点（駅周辺）についておたずねします。

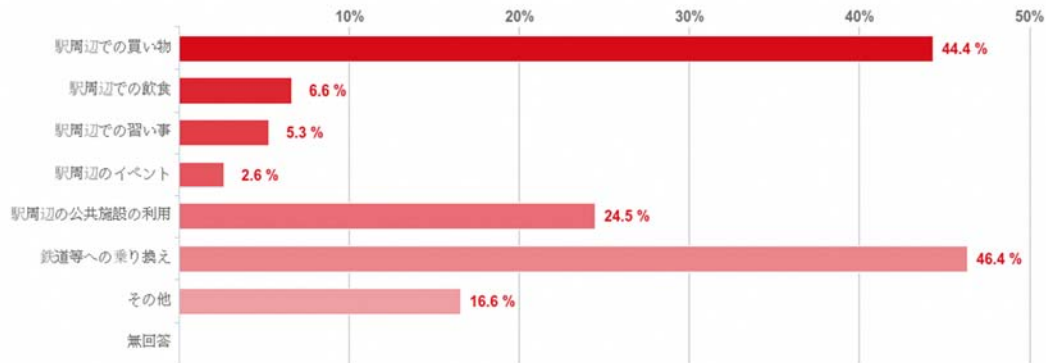
Q1 あなたは、白井駅・西白井駅周辺に訪れる頻度はどの程度ですか。

【全体】n=151



Q2 あなたが、白井駅・西白井駅周辺に訪れる際の主な目的は何ですか。次の中から2つまで選択してください。

【全体】 n=151

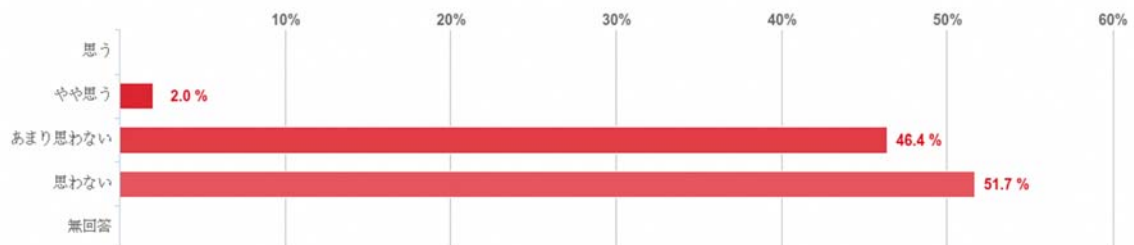


【その他】 24 件

- ・送迎
- ・駅付近に居住している
- ・通勤
- ・目的地への経由
- ・現在はほとんど訪れることはありません
- ・通院
- ・交通の便が悪いので使わない
- ・訪れない
- ・散歩
- ・犬の散歩
- ・郵便局の利用、登校の見守り
- ・駅前センターの図書館分室

Q3 あなたは、白井駅・西白井駅周辺がにぎわっていると思いますか。

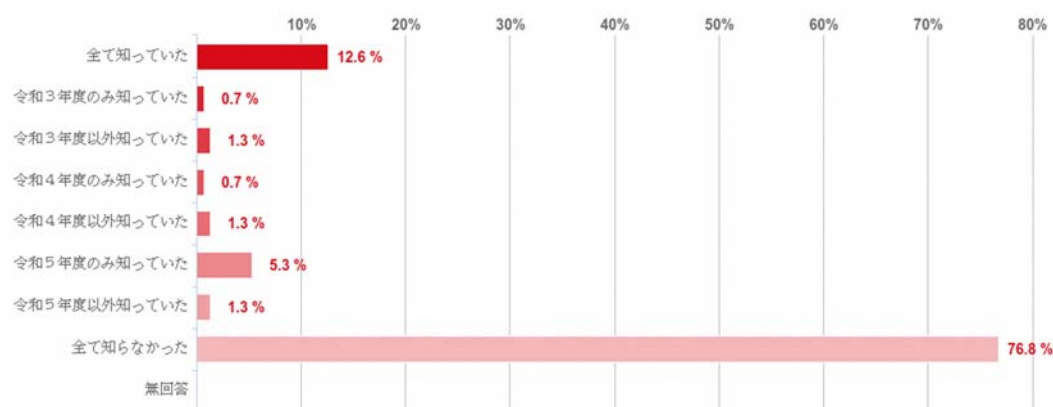
【全体】 n=151



Q4 市では、白井駅と西白井駅周辺地域や市総合公園などの市場性を確認するために、民間事業者と協力して社会実験を令和3年度～令和5年度にそれぞれ実施していました。

あなたは社会実験が行われていることを知っていましたか。

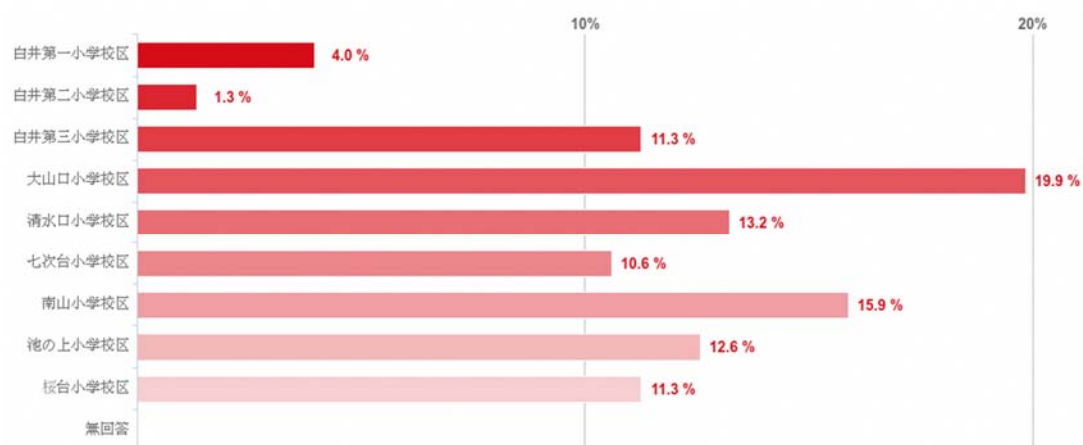
【全体】 n=151



次に、地域での暮らしについておたずねします。

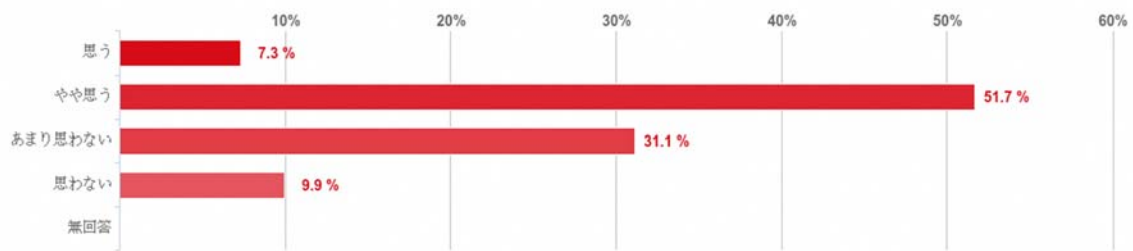
Q5 あなたがお住まいの地区（小学校区）を選択してください。分からない場合は、自宅から一番近い小学校を選択してください。

【全体】 n=151



Q6 白井市では、小学校区を基本的な単位として、地域住民の連携や交流、見守りや助け合いなどを進め、魅力ある地域づくりに取り組んでいます。あなたがお住まいの地域は、地域住民同士が助け合い、安心して暮らせる地域だと思いますか。

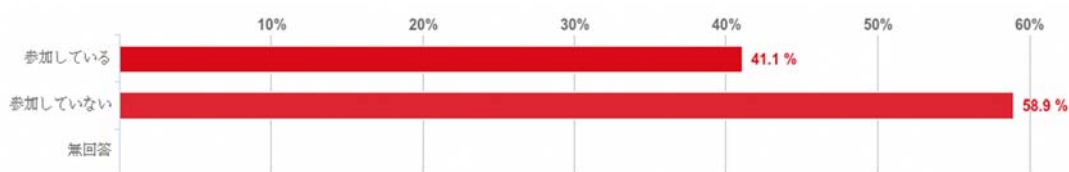
【全体】 n=151



次に、お住まいの地域での活動についておたずねします。

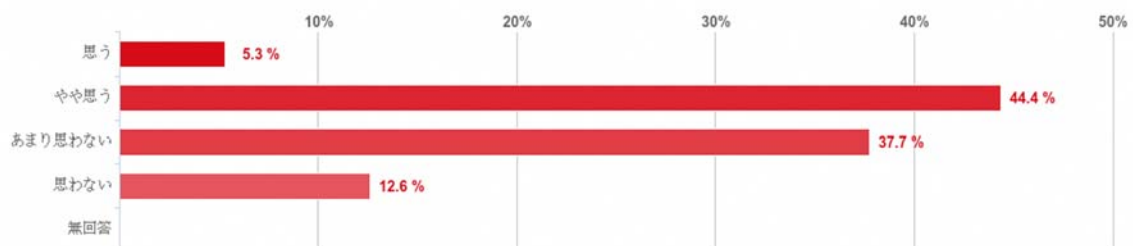
Q7 あなたは、お住まいの地域で実施されている地域活動に参加していますか。

【全体】 n=151



Q8 あなたのお住まいの地域では、防災、防犯、環境保全など地域の課題に対して、住民同士が協力して課題解決に向けて取り組んでいると思いますか。

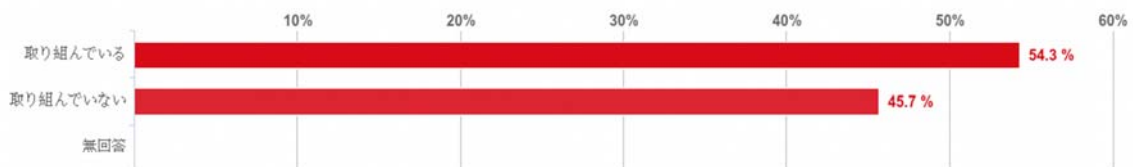
【全体】 n=151



Q9 近年、各地で大きな災害が発生しており、災害対策に対する意識が高まっています。

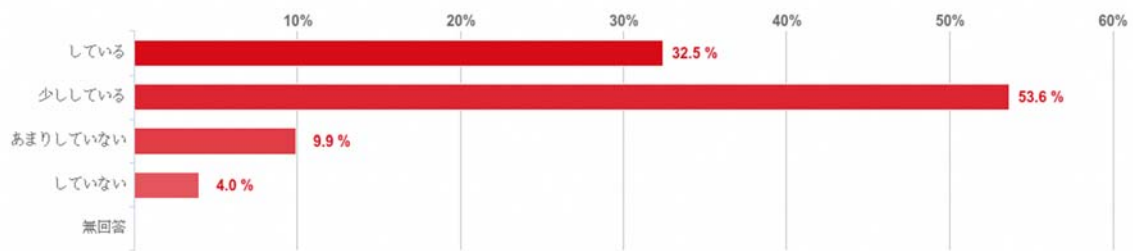
あなたのお住まいの地域では、災害から身を守るため、防災訓練等の活動に取り組んでいますか。

【全体】 n=151



Q10 あなたは、災害時に備えて、ご家庭で飲料水や食料などの備蓄をしていますか。

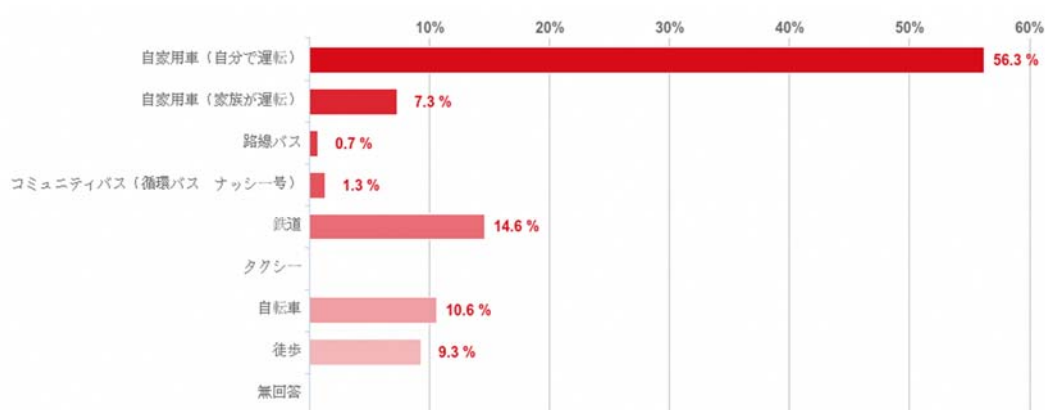
【全体】 n=151



最後に、白井市内の移動の利便性についておたずねします。

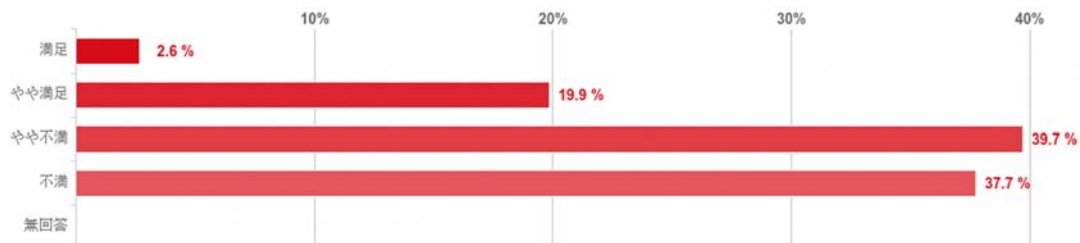
Q11 あなたが、日常生活の中で最も利用している移動手段は何ですか。

【全体】 n=151



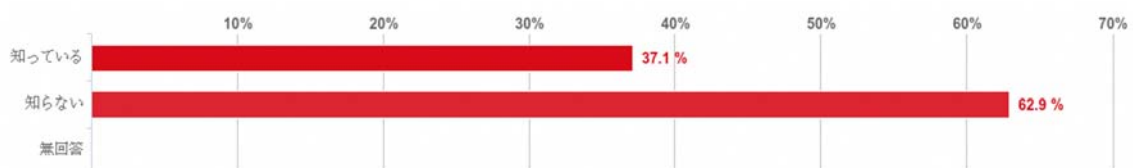
Q12 あなたは、バスや鉄道などの公共交通機関に満足していますか。

【全体】 n=151



Q13 あなたは、白井市のコミュニティバス「ナッシー号」の利便性向上のため、バスの現在位置や運行状況をリアルタイムで確認できる「バスロケーションシステム」があることを知っていますか。

【全体】 n=151



Q14 白井市の拠点づくりや拠点間のネットワーク化に対してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

【公共交通関連】

・私は、桜台在住の為、どちらかと言うと 最寄りの駅も、買い物も、コミュニティバスも、何から何まで印西市にお世話になっています。例えば印西市と協業するとか 早急に白井市民も利便性を高める施策を打って頂きたい。

・西白井に住んでいますが、ベルク・ピーターパンがあるあたりや千葉白井病院などでよく行くのでそこへのナッシー号の便数を増やして欲しいです。日曜日も運行して欲しいです。

・自動運転バスなどの運行のテストなど視野に入れて公共交通機関の充実を図ってほしいです。

・バスの本数が少な過ぎる。

・バスが大変不便です。千葉ニュータウン中央駅から桜台センターまで利用したいのですが、本数が少ないから乗る人が少ない、乗る人が少ないから本数が増えない、と悪循環に陥っています。アクセス特急からバスへの乗り換え時間が4分しかなく、ほぼ乗ることが出来ない。タクシーを使おうとしても、土日の夜は特に台数が少なく、土日は都心方面へ行くことがためられる。高齢者にとっては、非常に住みにくい街です。

・アクセス特急が、白井地区で停まらないのは致命的です。せっかく様々な特徴を持った白井市ですから、様々な人に訪れてもらうには、まずは特急を停めることからかと思います。

・ナッシー号の本数が少なすぎて、実質使えないと思っています。バスロケーションシステムも活用されているのでしょうか？この街は情報リテラシー低い方が多い印象ですが、誰向けのシステムですか？白井市は車がないと本当に不便です。高齢会社にも若い世代にも優しくないと思います。

・自家用車で動いている市民が多いと思うが、遠出をする際の高速道路へのアクセスは悪いと思う。北千葉道路の整備を自分事として積極的に推進する方策を検討すべきと考える。

・バスの本数を増やす。

・車がないと不便。市役所や他地区公民館等に行くナッシー号の利便性をもっと良くしてほしい。 白井駅の近くに市民が自由に使える場所があると良いと思う。子供食堂だったり、街の保健室だったり、臨時保育だったりができるようなスペースと、年齢に関係なくふらりと立ち寄ってお茶できるような常設の場所が欲しい。

・グリーンモビリティなど、白井のインフラに危機感を持って取り組んでいる方々がいらっしやるのが心強いです。ぜひ実現する事を願っています。市民を増やすのはもちろんですが、駅拠点のレンタサイクルなど、今住んでいる市民に向けての取り組みとして、移動しやすい環境を整えて行くことでも市が発展していくと思います。

・コミュニティバス利用方法が難しい 分かりやすくしてもらえると利用したい。

・駅前発展 免許返上しても活動しやすい梨号の充実バスの本数が少ない。

・自分では利用しないものの、同居の親（免許なし）の移動が困難になっており、もう少しバスが充実して欲しい。また、駅前活性化で軒先市など例年開いていたが、何故か急に警察の許可が下りなくなってしまい開けなくなった。公権力に対抗できるのは行政であるので、そういう理不尽な規制は緩和するよう働きかけや制度（条例）の変更などをおこなって欲しい。

・多少値上がりしてもいいからナッシー号充実してもいいかも。

・コミュニティバスの路線運行を見直して欲しい。正直、今の路線運行は税金の無駄遣いで環境に悪い。

・ナッシー号の本数が非常に少なくて利用できない。

・北総線運賃が、高すぎると思う。隣駅まで 300 円以上かかるのは、困っています。

・北総線が高いため、バスを利用したいが本数や目的地までがない。

・道が狭い、バスの時間が少なすぎる、電車賃高い。

・車社会の白井市で、拠点の駐車場が少ないので利用が大変です。公共交通機関やナッシー号の本数も少ないのが課題だと思います。

・これからバス運転手不足が予想されるので、積極的にライドシェアを周辺の市に先駆けて導入すべきと考えます。

・白井市では、駅から先の移動手段が限られており、いわゆる“交通インフラ難民”が多いと感じます。特に高齢化が進む中、通院・買い物・交流といった日常の移動を支える地域交通の整備は喫緊の課題です。駅周辺だけでなく、国道 16 号線や 464 号線といった幹線道路を活用した新たな交通ネットワークの構築が有効だと考えます。例えば、主要交差点を拠点とした循環バスや乗合交通、オンデマンド交通などの導入・実証を進めていただければ、高齢者だけでなく子育て世代や車を持たない若者にとっても暮らしやすい地域になると期待しています。

・バスは使いにくそうなので電車を改善した方がいいと思う。

・どうしてもバスの本数が少ないので、車の移動になってしまう。白井駅、西白井周辺に大きい商業施設や観光、体験施設があったら、拠点となってもっと賑わうのと思います。

・自家用車を使わないのでナッシー号を市役所までの交通機関でよく使うが、利用率が悪いと思う。聖仁会病院、千葉白井病院も同様に 悪いと思われるので協業して互いの利用を推進して欲しい。

・白井駅や西白井駅は通過駅 これを停めるのにどうすべきか？が重要な課題だと思います。「生活バスちばにう」が撤退し、「京成バス千葉セントラル（旧・ちばレインボーバス）」が大幅に減便した現在、ナッシー号の新鎌ヶ谷駅行きのバスの復活が一刻も早く待たれる。

・少し安くなったとはいうものの、電車料金が 높은のがネックになっていて、隣の印西市や鎌ヶ谷市と違い、中々発展していないと思います。最近では西白井駅周辺の戸建て住宅の建設が増えてきているように見えますが、印西市や鎌ヶ谷市を見習って、人口が増えるような取

り組みをして欲しいです。市長宛に意見を出した事がありますが、「出来ない」理由ばかり挙げるのではなく、「どうやったら出来る」という視点で取り組んでいただきたいです。

【駅前周辺活性化】

- ・白井市内のその場所に行く目的がわかりやすい拠点作りを期待します
- ・白井駅前には昔は飲食店が複数あったがケーズの進出でなにもなくなった。ケーズ裏駅入り口側に前あったファーストフード店を是非誘致して欲しい。
- ・駅前にコンビニ、喫茶店、飲食店を誘致すれば良い。白井は何も無いので人が集まる拠点にはならない。
- ・駅前になにもお店が無い 南口が閑散としているので、 作って欲しい。
- ・駅近くに魅力的な店がなく残念です。
- ・まちの拠点となり得るのは、イベントや人的交流ができる公共空間と経済活動が盛んに行われる商業空間が必要だと思う。しかし、現在の白井駅と西白井駅にはそれにあたる施設も空間もない。商店街には駅前を盛り上げる気運もない。駅前の再開発は時間もお金もがかかることなのは承知している。現状でもすぐとりくめることとして、まずは市民や地元事業者がイベントをしやすくなるように、経済活動を含めた賑わいを作れるように、駅前空間の使い方のルールや土地の用途変更をしてほしい。
- ・もう少し駅周辺にお店が増える様にしてほしい。特に西白井駅近くのため池はなくしてほしい。
- ・駅前商店街にあまり魅力的なお店がないと思う。 広報しろいとかみんなが見るようなもので宣伝したり、商店街全体でのイベントなどしてみるといいのではと思う。
- ・駅前が寂れすぎています。それはマイカーありきのまちづくりだからかと考えますし、駅前のイベントも警察等の規制でできなくなったと聞いています。せっかく地域交流の機会であったのに、とても残念です。せめて、駅近くの公園等に指定管理許可制度を導入するなどして、例としてカフェや、ドッグランなど、市民が交流できて活性化できる場があればよいと考えます。

【企業誘致】

- ・拠点間において、企業誘致を進めることで拠点間の距離が縮まるのではないか。

【地域の交流・拠点】

- ・拠点とは？
- ・拠点間のネットワークという言葉自体が漠然としていて、アイデアを出すのが難しいと思います。
- ・拠点づくり拠点間ネットワークについて、全く知らない。住民が知らないという事は、いくら市が取り組んでいるといっても、全く意味がないと思う。

・いまだき「地域で〇〇」は可能でしょうか。年寄り世代なら分かりますが、共働きの義務化されつつあるような昨今では、「地域で〇〇」は不可能ではないでしょうか。単一世帯のコミュニティでいっぱいばいばいの家庭ばかりではないでしょうか。我が家は地域によらない個による災害対策を目指します。

・駅周辺で立ち寄る場所、機会を増やすことが望ましい。例えば、文化会館のイベントの充実など。

・「白井市の拠点づくりや拠点間のネットワーク化」を知りませんでした。どのような活動をしているのか知りたいと思いました。

・西白井駅近くの喫煙所を撤去してほしい。通勤や通学の人に煙が流れてくる。拠点作りのためにはまず環境作りではないでしょうか。

【その他】

・事務的な考え方で処理だけでは、問題点が多く感じられる。

・自治体に参加していない人には参加している人以上に情報がない。近くにセンターがあっても使う目的がなくいくことがない。施設規模が小さいためイベントをする時は手狭に見える。市の政策が初めて聞く地域住民にとっては難しい話方をされていて敬遠されがち。小さな子と一緒に参加するのは気が引けてしまうから子供向けのイベントの時にアンケートなどしてほしい。

・1.基盤整備:生活インフラ(通信、交通、医療)を整える。2.拠点間の共有ネット構築:ローカルプレイアウトの活用、AIDX化でサービスの効率化。3.人材育成とコミュニティ活性化:元専門家人材の再活用、運営組織立ち上げと人材育成。4.持続可能性の確保:拠点計画に未来指向、地元資源の活用展開。5.広報との連携強化:魅力発信、企業との連携、観光資源化と新規特産品開発。

・市としての基本構想を示さず、意見だけを問うのは順序が違う。これまでもタウンミーティングなどで住民の意見が出た事に付いての方向性も示されていない。

・質問に対して具体例があればわかりやすいが、知っているか、知らないかでは回答のしようが無い。

・ネットワーク化が出来ていないように感じる。分断されていると認識している。

・各自治体で取り組み度合いが相当違いが出ていると思います。

・桜台地区の印西市との連携が悪い 駐輪場が高い。

・桜台地区は市から蔑ろにされている。

・桜台地区はいろいろな面で市からは冷遇されているように感じる。

・道路の整備。

・今期、町内会の役員が巡ってきました。町内の高齢化で役員の着任困難や活動の縮小が避けられず、回覧板も一部に回付不要の申し出があつて（ネットで判る等の理由）かえって回付者と別扱いする手間が増えています。市として高齢化する町内会の運営祖支援するよう

なサイト（町内会別にログイン可能なサイトに市回覧・町内回覧がアップできる、役員向けページで資料や会計情報が共有できる、市に毎年申請している町内会の登録・報告情報を更新できる）を検討してもらえると、サイトを閲覧できないお宅のみ配慮すればよく役員の手間が減り、かつ市も活動状況の把握が容易になるのではと思われます。

・白井駅、西白井駅周辺は閑静な住宅地で、高齢者が多いせいかやや活気はないように思いますが、非常に住みやすい地域だと思います。大変満足しています。

・まだまだたくさんのポテンシャルがあると思う！

・拠点づくりとの関連不明ですが、北総線において西白井駅に近づくと車内放送される西白井アピールのアニメ声アナウンスがうるさく不快です。音は逃げられないのでいわば暴力ですね。回答途中の保存機能はない？電車乗り換えの合間に消えました。

・木下街道のベルク近辺が賑やかになってきていますね。

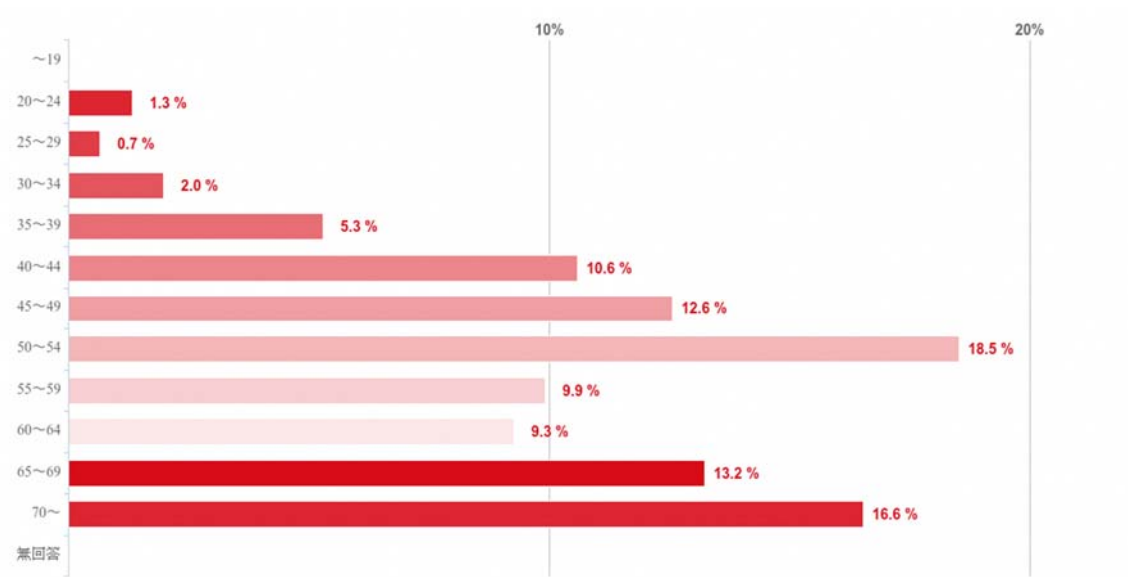
・他県から来ましたが、白井・西白井共に魅力のあるスポットが弱く、総合公園にしても幅広い年齢層が集える場所ではないと感じています。柏、印西、船橋、鎌ヶ谷へ遊びに行きます。

・桜台地区は白井市ですが生活拠点は印西市に多く依存しており、できれば印西市とのネットワークができることを願っています。

・少子化・高齢化の中では、コンパクトなまちづくりが必要と思う。

・防災に関しては、もう少し市として大々的に住民を巻き込んだ訓練をするのが良いかと（公園でテントを張ってみる、期限が近い非常食の試食会、マルシェなどと協力してゲリラ防災訓練（もちろんチラシに記載はするとして）など。私は防災訓練に参加したいとチラシを見ているはずなのに、気づいたら訓練終了の報告が載っていたらします・・・。

【年齢】



【性別】

